

授業科目名 (講義題目)	企業戦略		開講学期 単位数	後期 2単位
担当教員	目代 武史		講義コード	科目区分 対象学生
			17176029	
開講予定日	① 10/5 ② 10/12 ③ 10/19 ④ 10/26 ⑤ 11/2 ⑥ 11/9 ⑦ 11/16 ⑧ 11/30 ⑨ 12/7 ⑩ 12/14 ⑪ 12/21 ⑫ 1/11 ⑬ 1/18 ⑭ 1/25 ⑮ 2/1			
履修条件	必須の条件はないが、マーケティング、組織論、会計などの基礎知識がある方が学習効果が高い	キーワード	競争優位、事業戦略、全社戦略、ビジネスモデル、ケースメソッド	
全体の教育 目標	企業が効果的な戦略を実現するために必要な戦略の本質、戦略が機能する論理、戦略形成の方法論を学ぶ。	個別の学習 目標	・戦略の鍵概念、分析ツールと方法論の理解 ・ケース討論を通じた分析力と判断力の育成	

授業の概要

企業戦略の役割は、企業の中長期的な目標を実現するために統合的な企業行動をとるための指針を示すことにある。そこで、本講義では、戦略の概念と理論、戦略形成の手法とプロセス、戦略が機能する論理について学んでいく。講義でとりあげる主なトピックは以下の通りである。

1. 戦略とは何か
2. ケースメソッド入門
3. SWOT 分析
4. 垂直統合と競争優位
5. コストリーダーシップと製品差別化
6. 戦略的柔軟性
7. 標準、ネットワーク、プラットフォーム
8. 多角化戦略と資源配分

授業の進め方

本講義では、戦略概念や理論、方法論に関する講義とケースメソッドによるクラス討論を併用する。

講義の回の準備と進め方

- ・ 事前に指定された課題文献および参考文献の予習と要点整理
 - ▶ 課題文献：授業前に必ず読む必要のある文献
 - ▶ 参考文献：授業のさらなる理解のため、講義を薦める文献
- ・ 講義により基本概念、理論、留意点などを解説。質疑により理解の確認、掘り下げ。

ケース討論の回の準備と進め方

- ・ 指定されたケースの入手。余裕をもって早め到手配すること。
 - ・ 課題ケースの事前分析。具体的な討論テーマは、事前の講義で通知する。
 - ・ クラスでのケース討論。課題ケースにおける経営問題の発見、判断とその根拠、戦略代替案の提案などについてディスカッションを行う。
- ※本講義の受講を検討している人は、必ず初回のガイダンスに参加してください。

教科書および
参考図書

【教科書】

- J・B・バーニー (2003) 『企業戦略論〈上〉基本編』ダイヤモンド社
 - J・B・バーニー (2003) 『企業戦略論〈中〉事業戦略編』ダイヤモンド社
 - J・B・バーニー (2003) 『企業戦略論〈下〉全社戦略編』ダイヤモンド社
- 戦略論の概念、理論、その論理、限界を網羅的かつ緻密に解説した教科書。読破するには相当の知的体力を要するが、その価値は大きい。

【ケース教材】

初回の講義の際に指定する。ケース教材は、一部を除き、各自で購入する必要があるので、余裕をもって購入手続きを行うこと。購入方法は、第1回の授業で説明する。

【参考文献】

- 網倉久永、新宅純二郎 (2011) 『マネジメント・テキスト 経営戦略入門』日本経済新聞出版社
戦略論の概念、理論、留意点を日本企業の事例を用いながら丁寧に解説。
- 今枝昌宏 (2014) 『ビジネスモデルの教科書』東洋経済新聞社
- 今枝昌宏 (2016) 『ビジネスモデルの教科書〈上級編〉』東洋経済新聞社
ビジネスモデルをカタログ的に整理。単なる分類、事例集にとどまらず、価値創造の論理、成立条件、留意事項なども論じられており、ビジネスモデル策定の参照パターン集として使える。
- J・ウェルチ、J・A・バーン (2005) 『ジャック・ウェルチ わが経営〈上/下〉』日本経済新聞社
GEの再建を果たし、現在の繁栄の礎を築いたJ・ウェルチの自伝。
- A・オスターワイルダー、Y・ピニユール (2012) 『ビジネスモデル・ジェネレーション』翔泳社
ビジネスモデルのフレームワークとして定番の一つとなった「ビジネスモデル・キャンバス」を提案・解説。
- 楠木建 (2010) 『ストーリーとしての競争戦略：優れた戦略の条件』東洋経済新報社
優れた戦略を打ち手の「つながり」として説明。事例の解釈も面白い。
- 戸部良一、寺本義也、鎌田伸一 (1991) 『失敗の本質：日本軍の組織論的研究』中公文庫
近年改めて評価が高まっている一冊。現代の日本の組織は、旧日本軍の組織と一体何が変わったのか、改めて自問させられる。
- 三品和広 (2006) 『経営戦略を問いなおす』ちくま新書
企業戦略の本質を改めて問い直し、究極的には戦略は人に宿ることを議論。
- R・P・ルメルト (2012) 『良い戦略、悪い戦略』日本経済新聞出版社
良い戦略（と悪い戦略）の論理を考察。「悪い戦略とは、単に良い戦略の不在を意味するのではない。悪い戦略をもたらすのは、誤った発想とリーダーシップの欠如である。」(p.49)

試験・成績評価の方法等

- ケースレポートの提出 30% (1～2ページ/ケース、5本程度)
- クラス討論への貢献 30% (何を貢献と評価するかは、第1回、第2回の授業で具体的に説明)
- 最終レポート 40% (課題は講義の中で提示)